

検索

みたなら
三田習

三田習地区社会福祉協議会

謹賀新年



三田習地区社会福祉協議会
会長 波切 弘

ともに生きる豊かな地域社会を

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は三田習地区社会福祉協議会の事業運営に対しまして、「理解」と「協力」を頂き厚くお礼申し上げます。

3年強によるコロナの感染拡大によりさまざまな社会経済活動が制約を受け、多くの人々がこれまでと違った生活を営まざるを得ず大きな影響を受けました。その結果、地域や社会とのつながりますます希薄になり、社会的孤立、生活困窮など福祉課題や生活課題は多様化し複雑化・深刻化しています。こうした中、国は地域に暮らす人たちが共に支え合い、課題を解決していく「地域共生社会」の実現に向けて取り組みを進めています。本協議会といたしましても、「コロナ禍の厳しい状況や社会の変化に適切に対応し「誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる、地域共生社会」実現のため役職員一丸となって取り組んでまいりますので、町会・自治会、民生児童委員、公私の福祉機関、福祉団体等の方々のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



4年ぶりに 第24回 みたなら健康・福祉フェアを開催しました



三山中学校 吹奏楽部



三山東小学校 吹奏楽部



菜園台高校(習字)と
小・中学校(絵手紙)の展示



展示コーナー

令和5年10月15日(日)、三山市民センターで「みたなら健康・福祉フェア」を開催しました。朝から冷たい雨が降っているにもかかわらず、約700名の参加がありました。新たに設けた児童生徒が描いた絵手紙を観覧される方や車椅子(高齢者)体験コーナーで、実際に車椅子を使用する方もいらっしゃいました。

午前中のみ開催時間でしたが、地域の方々のご協力があり、無事に開催いたしました。



赤ちゃんコーナー



親子ゲームコーナー



ハルーンコーナー



スポーツ推進コーナー



高齢者、車椅子体験



地元農家の野菜販売



三田中学校 手作り品販売

「絵手紙」を安心登録カード登録者へ送りました

三山小学校、三山東小学校、田喜野井小学校、薬円台南小学校 3・4・5・6年生と三山中学校1年生の生徒にご協力を得て安心登録カード登録者を元気にする「絵手紙」を描いてもらいました。この絵手紙を「みたなら健康・福祉フェア」で展示した後、登録者(1545名)の方に郵送しました。

児童、生徒の描いた絵手紙には、「暑い日が続いています。熱中症に気をつけてください」「お元気ですか？私ほとっても元気です！」など夏休みの思い出や自分の好きな事の絵と共に気持ちが届けられた作品でした。

絵手紙がお手元に届いたお年寄りから、沢山が礼状が届きました。

「**幸せの絵はがきをいただきましたありがとうございます。**」

「**離れて暮らす孫から手紙がきたよううれしかったです**」

「**気持ちが届き、温かいところでした**」

「**すてきな絵。元気いっぱいいただきました**」など

心温まるお礼が書かれた葉書、写真や3次元コードを添付した葉書、電話、事務所にお越し下さる方など、約500名の方からお返事をいただきました。お預かりしたお返事は各学校へお届けいたしました。ご協力いただいた皆様には感謝申し上げます。



お礼状の一部

安心登録カードとは？

- ・緊急時や災害時において一人暮らしの高齢者や障がいを持つ方への支援が迅速かつ適切に行えるように、身内の方々、関係機関などの連絡先を登録するものです。

登録できる方

- ・65歳以上の高齢者で、一人暮らしの方
- ・高齢者だけで暮らしている方
- ・障がいを抱えている方など、日常生活に不安を感じている方
- ・登録を必要とされている方

ご質問がございましたら

三田習地区社会福祉協議会まで (047-471-3325)

賛助会費のお願い

町会・自治会の皆様よりいただいた賛助会費の40%は三田習地区社協の事業に充てられます。



三田習地区の皆様

賛助会費
300円

船橋市
社会福祉協議会

120円
(40%)

三田習地区
社会福祉協議会

ミニデイサービス
福祉祭り
各事業へ

令和5年度(2023年度)

事業別助成金内訳 (単位:円)

事業	予算額
事務費	250,000
ミニデイ・サービス事業	409,500
ふれあい・いきいきサロン事業	100,000
ボランティア育成事業	100,000
広報	104,000
福祉まつり	170,000
すこやか広場事業	100,000
相談事業	60,000
安心登録カード事業	50,000
活動拠点整備事業	100,000
要援護者見守り活動支援事業	645,864
生活支援事業	200,000
合計	2,289,364

『貴重な体験』学生ボランティア

三田習地区社会福祉協議会では高校生と中学生のボランティアが大活躍しております。夏休みは船橋市主催「ふなばし夏のボランティア体験」に参加し中学生7名・高校生7名を受け入れました。ミニデイサービスやすこやか広場、ワークキットの作成を依頼しました。



夏のボランティア体験



みたなら健康・福祉フェア

みたなら健康・福祉フェアと防災講座は、三田中学校、三山中学校の生徒 総勢51名が参加しました。

参加した学生から「地域の人のお手伝いをする事は普段できない貴重な体験だった」「ボランティアは人の為でもあるし、それ以上に自分のためでもあることがわかった」「楽しんで時間を過ごすのが早かった。また、参加したい」との感想がありました。



防災講座

生活支援コーディネーターだよ!

生活支援コーディネーターの主な役割のひとつに

ボランティアの発掘と育成があります

さて、ボランティアって、なんでしょう？

自分の好きなこと、できることから始められる身近な活動です

こちらから
応募可能です



今、三田習地区ではボランティア67名の方に登録頂き、お世話になっております。昨年7月「なんでもやろうぜ快(ボランティアの企画・運営)」で開催した「ウォーキング講座」も好評でした。ボランティアを通して、得意なこと、やりたいうことを地域の皆様の為に役立ててみませんか？ ご登録をお待ちしています。

今年度も皆様からのご厚意をたくさん頂きありがとうございました。

使用済み古切手や書き損じのハガキは地域福祉の活動資金となります。お手元にごございましたら地区社協までお届けください。

また、タオルの寄付もお願いいたします。近隣の学校に雑巾にして寄付いたします。

引き続きご協力お願い申し上げます。



車イスの貸出し

受付 月～金曜日(祝日を除く)

時間 10時～15時

利用料 1日70円

※事前にご予約のうえ
お越し下さい

※2カ月が限度です



令和5年度役員・事務局長名簿	
会長	波切 弘
副会長	吉田 壽一
事務局長	中川 内 久子
会計	大崎 徹
監事	山本 夕紀
相談役	野上 宏治
理事	土橋 省三
評議員	永松 則子
生活支援	鈴木 成 同 郎
事務局員	十九 名
	齋藤 かおる
	日橋 千恵子
	植田 増美